

第13次「千葉県体育・スポーツ推進計画」
令和4年度 進捗管理報告書

令和4年7月

千葉県スポーツ・文化局

目 次

はじめに 本報告書の趣旨について	1
1・第13次計画指標の達成状況 進捗管理表	2
2 各施策に係る具体的な取組の進捗について	
A 子どもの体育・スポーツ活動の充実と体力の向上	
施策1 幼児期における運動遊びの充実	4
施策2 学校体育活動の充実	6
施策3 児童生徒の体力の向上	8
施策4 スポーツライフの基盤となる運動部活動の充実と在り方の検討	10
施策5 心身の健全な発達を支える食育の推進	12
B 人生を豊かにするスポーツの推進	
施策1 ライフステージに応じたスポーツ習慣の定着と健康の増進	14
施策2 多様化するスポーツライフの充実・発展	16
C 誰もががともに楽しめるパラスポーツの推進	
施策1 パラスポーツの推進	18
施策2 パラアスリートへの強化・支援の推進	20
D スポーツ環境の整備・充実	
施策1 人材の育成	22
施策2 施設の整備と有効活用	24
施策3 誰もががスポーツに参加できる組織基盤の充実・発展	26
E 競技力の向上とクリーンでフェアなスポーツの推進	
施策1 選手の発掘・育成・強化及び指導者の養成・資質向上	28
施策2 競技力向上のための環境整備	30
施策3 スポーツ医・科学の積極的な活用	32
施策4 組織・調査等の充実	34
施策5 競技スポーツの充実及び好循環	36
F スポーツの価値の発信とスポーツによる地域づくり	
施策1 アスリートと連携したスポーツの価値の発信	38
施策2 地域資源を生かしたスポーツライフの推進と千葉の魅力発信	40
施策3 オリンピック・パラリンピックのレガシーの継承・発展	42

はじめに 本報告書の趣旨

<趣旨>

本報告書は、第13次「千葉県体育・スポーツ推進計画」に掲げた目標の達成に向けて、計画期間（令和4年度～令和8年度）に実施する重点的な取組について主な施策の実施状況を示すことにより、実効性を高めながら、計画的な事業推進に反映させていくものです。

各施策の実施状況については、今後、県民の運動・スポーツに関するアンケート調査の結果や、千葉県スポーツ推進審議会委員からの御意見を踏まえて、毎年度点検・評価を行い、取組内容等の見直しを図ります。

<点検評価の対象>

点検・評価の対象は、第13次「千葉県体育・スポーツ推進計画」に掲げられた6つのリンクを実行するため、重点的な取組に位置づけて実施した主な施策・事業を対象としました。

<点検評価の方法>

第13次「千葉県体育・スポーツ推進計画」には、施策ごとに指標（目標項目）が掲げられています。施策ごとの指標（目標項目）の中には、今後実施予定である、「県民の運動・スポーツに関するアンケート調査」の内容を盛り込み、その指標の達成状況を参考としながら、施策・事業等の実績を明らかにするとともに、課題を分析し、今後の取組について対応を検討します。

<備考>

「県民の運動・スポーツに関するアンケート調査」（令和4年度は9月～10月実施予定）

本調査は計画の実現に向け、県民のスポーツニーズを継続的に調査し、計画の進捗状況を把握するとともに、今後の事業推進に伴う基礎資料を得るために、各地域（教育事務所管内）の県民（成人）及び児童生徒を対象に実施するものです。

児童生徒について政令指定都市である千葉市立を除く各校のアンケート結果を集計することで指標とします。アンケートに回答いただく母集団の実態（成人や児童生徒・障害者の方々の総数・内訳）は年度ごとに変化していきませんが、可能な限り多くの県民（成人及び児童生徒）に回答をいただくことで、調査結果の信頼性確保に努めます。

1 第13次「千葉県・スポーツ推進計画」指標 達成状況 進捗管理表

リンク	施策	基本指標		現状		進捗					目標値	
				3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	3年度	4年度	
A 子どもの体 育・スポーツ 活動の充実と 体力の向上	1幼児期における運動遊びの充実	休日の運動遊び実施率	幼児	44.9 %	%	%	%	%	%	%	%	65 %
	2学校体育活動の充実	体育の授業が楽しいと感じる割合	小学5年	88.7 %	%	%	%	%	%	%	%	95 %
			中学2年	85.9 %	%	%	%	%	%	%	90 %	
	3児童生徒の体力の向上	新体力テスト平均点	小学生	47.3 点	点	点	点	点	点	点	点	50 点
			中学生	45.1 点	点	点	点	点	点	点	50 点	
			高校生	51.8 点	点	点	点	点	点	点	55 点	
4スポーツライフの基盤となる運動部活動の充実	運動部活動満足度	中学校	78.6 %	%	%	%	%	%	%	%	80 %	
		高等学校	71.1 %	%	%	%	%	%	%	75 %		
5心身の健全な発達に向けた食育の推進	担任と栄養教諭・学校栄養士がTTで授業を実施した割合【新規】	小5	3.1 %	%	%	%	%	%	%	%	0 %	
		朝食を食べない割合	中2	5.1 %	%	%	%	%	%	%	0 %	
			中2	5.1 %	%	%	%	%	%	%	0 %	
B 人生を豊かに するスポーツ の推進	1ライフステージに応じたスポーツ習慣の定着と健康の増進	週1回程度のスポーツ実施率	全体	62.5 %	%	%	%	%	%	%	70 %	
			20～49歳	64 %	%	%	%	%	%	%	70 %	
	40～59歳		58.1 %	%	%	%	%	%	%	65 %		
	60歳～		81.4 %	%	%	%	%	%	%	経年増加 %		
C 誰もがともに 楽しめるパラ スポーツの推 進	1パラスポーツの推進	パラスポーツの観戦・体験【新規】	成年	44 %	%	%	%	%	%	50 %		
	2パラアスリートへの強化・支援の推進	パラリンピック競技日本代表者数【新規】		45 人	人	人	人	人	人	50 人		
D スポーツ環境 の整備・充実	1人材の育成	公認スポーツ指導者数		943 人	人	人	人	人	人	1,000 人		
		障害者スポーツ指導者数		814 人	人	人	人	人	人	経年増加 人		
	2施設の整備と有効活用	県立学校体育施設開放事業登録団体数【新規】		- 団体	団体	団体	団体	団体	団体	経年増加 団体		
		体育施設年間利用者数(教育庁所管)		(R2)197,198 人	人	人	人	人	人	1,600,000 人		
		3誰もがスポーツに参加できる組織基盤の充実・発展	総合型地域スポーツクラブ認知度		16 %	%	%	%	%	%	20 %	
総合型地域スポーツクラブ数【新規】			(R2)86 団体	団体	団体	団体	団体	団体	100 団体			
		総合型地域スポーツクラブ会員数		(R2)20,844 人	人	人	人	人	人	24,500 人		
E 競技力の向上とスポーツ・インテグリティの確保		国体入賞		(R1)7 位	位	位	位	位	位	入賞 位		
		トップ・アスリートの派遣回数【新規】		(R1)19 回	回	回	回	回	回	累計95 回		
F スポーツの価 値の発信とス ポーツによる 地域づくり	アスリートと連携したスポーツの価値の推進	トップ・プロチームとの連携事業実施地域数		79 累計	%	%	%	%	%	100 累計 %		
	地域資源を生かしたスポーツライフの推進と千葉の魅力発信	スポーツ情報への関心度(県HPのヒット回数)		(R3)218万 回	回	回	回	回	回	経年増加 回		
	オリンピック・パラリンピックのレガシーの継承・発展	競技団体等と連携した学校訪問数【新規】		- 回	校	校	校	校	校	累計100 校		

2 各施策に係る具体的な取組の進捗について

リンクA 子供の体育・スポーツ活動の充実と体力の向上

施策1 幼児期における運動遊びの充実

目標 楽しく体を動かす遊びを通して、運動習慣の基盤を作り、運動能力の基礎を培います。

取組 通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室	各取組の概要
ア	保護者への 啓発及び情 報提供	家庭教育リーフ レットの配付	930	生涯学習 課	学校・家 庭・地域連 携室	基本的な生活習慣の確立や運動・読み聞かせの重要性等、家庭教育や子育てのポイントをまとめた「家庭教育リーフレット」(幼児版)を作成し、1歳半児健診の場などを活用し、幼児をもつ保護者に配布します。市町村に、リーフレットを配布する際の活用例を示すとともに、幼稚園・保育所の職員にも周知し、幼稚園・保育所での活用を促進します。
		ホームページで の情報提供	-	生涯学習 課	学校・家 庭・地域連 携室	県ホームページの「親力アップ!いきいき子育て広場」で市町村が発信するイベント情報を掲載
イ	指導者(保 育者)への 研修	「幼児期運動指 針」を踏まえた指 導者(保育者)の 研修の推進	5,265	学習指導 課	義務教育 指導室	幼児期における運動遊び等について、文部科学省の「幼児期運動指針」を研修において活用し、指導者(保育者)の理解や資質・能力の向上を図ります。
		幼児教育アドバ イザーを活用し た研修の推進	4,242	学習指導 課	義務教育 指導室	元園長等からなる幼児教育アドバイザーを県総合教育センターに配置し、研修会での講師を務めたり、園へ出向いて指導・助言を行ったりすることで、県全体の幼児教育の質向上や、幼保小接続の円滑化を図ります。

取組の成果・課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	・「家庭教育リーフレット」(幼児版) 42,000部配布 ・ホームページ掲載				
	・ホームページの 適宜更新				
	幼稚園等初任者 研修、中堅教諭等 資質向上研修Ⅰ (幼稚園教諭等)、 幼児教育アドバイ ザー育成研修、ス マイル先生！若 手指導力アップ研 修、活動と学びの わくわく！生活科 実技研修、など				
	総合教育センター に5名配置(常勤2 名、非常勤3名) 年間50回以上派 遣				

リンクA 子供の体育・スポーツ活動の充実と体力の向上
施策2 学校体育活動の充実
目標 教科体育・体育的活動の指導力の向上及び、個々の発達段階を踏まえた支援の充実と指導内容の明確化を図ります。

取組 通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	体育の授業 改善と指導 者の指導力 向上	千葉県学校体育 研究大会	400	保健体育 課	学校体育 班	学習指導計画や体育指導法の改善・充実に資するため、研究大会を開催し、学校体育指導上の問題点について研究協議等を行い、体育指導の質的改善を目指します。
		各種研修会	-	特別支援 教育課	教育課程 指導室	特別支援学校体育連盟による研修会を実施し、パラスポーツ・体育の授業内容について、特別支援学校の教師間で研究したり、専門家からの助言を受けたりします。
		学校体育研究指 定校事業	324	保健体育 課	学校体育 班	学校体育指導の改善・充実に資するため、学校体育に関する教育内容、教育方法等を課題として調査研究を実施します。
イ	トップ・プロ スポーツの 活用	ちば夢チャレンジ かなえ隊派遣事 業	550	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	体育・スポーツ活動での交流を通じて、広く子どもたちにスポーツの楽しさを体験させることを目的として、県内トッププロスポーツ団体に所属する選手、コーチ等を県内の小中学校へ派遣し、スポーツ教室や講演会等を実施します。
ウ	パラスポ ーツを通じた 学校間交流	特別支援学校に おけるパラスポ ーツ推進事業	1,100	特別支援 教育課	教育課程 指導室	特別支援学校教員及び児童生徒が、近隣の小・中学校や高齢者施設等に outgoing、パラスポーツを紹介したり、一緒に試合を行ったりすることで、共にスポーツを楽しむ経験を通じた障害への理解を深めます。
エ	個々の発達 段階に応じ た支援の充 実と指導内 容の明確化	特別支援学校に おけるパラスポ ーツ推進事業	281	特別支援 教育課	教育課程 指導室	県立特別支援学校全体でパラスポーツを推進していけるよう、新設校に他校と同等程度のパラスポーツ用具の整備を行います。

取組の成果-課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	船橋市開催 船橋市立七林小 学校 船橋市立行田中 学校 県立船橋啓明高 等学校				
	研修会を年2回開 催				
	(継続) 長南町立長南小 学校 (新規) 松戸市立松戸高 等学校				
	県内の小中学校 10校で「ちは夢 チャレンジかなえ 隊派遣事業」を実 施します。				
	パラスポーツ推進 のための出前授 業				
	パラスポーツ用具 の整備				

リンクA 子供の体育・スポーツ活動の充実と体力の向上
施策3 児童生徒の体力の向上
目標 児童生徒の体力の向上に努めるとともに、運動の習慣化を推進します。

取組 通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	体育の授業改善、教師の指導力向上	体力・運動能力調査の実施	500	保健体育課	学校体育班	公立学校(定時制を除く)の全ての児童生徒を対象に、体力・運動能力を調査し、統計分析を行い、体力向上に向けた取組の基礎資料とします。また、スポーツ庁実施の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(県内小学校5年生、中学校2年生対象)の千葉県データを統計分析し、体力・体力向上に向けた取組の基礎資料とします。
イ	児童生徒に対する体力向上の啓発	運動能力証の交付	364	保健体育課	学校体育班	体力・運動能力調査に基づき対象者に運動能力証を交付して運動の意欲化を図ります。 (対象者)公立小学校5年から高校生のうち、各年齢の総合評価基準表のA段階の児童生徒。
ウ	運動の日常化	いきいきちばっ子コンテスト「遊・友スポーツランキングちば」の実施	36	保健体育課	学校体育班	6つの運動種目を紹介・取組を奨励して、人間関係の構築と運動習慣の定着を図ります。 ランキング1位や取組が積極的な学校などを表彰し、成績をHP等で紹介し、参加意欲の向上を図ります。

取組の成果・課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	各校において4～11月に実施				
	体力・運動能力調査に基づき、1月に交付予定				
	4～2月実施 前期4～6月 中期7～11月 後期12～2月 各期において表彰				

リンクA 子供の体育・スポーツ活動の充実と体力の向上
施策4 スポーツライフの基盤となる運動部活動の充実と在り方の検討
目標 生徒の興味関心・ニーズに応じた活動及び、地域と連携した部活動の推進を図ります。

取組 通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	地域部活動 への段階的 な移行	地域部活動推進 事業	4,270	保健体育 課	学校体育 班	令和5年度以降の休日の部活動の段階的な地域移行に向けて、地域人材の確保や費用負担の在り方、運営団体の確保などの課題に総合的に取り組みます。拠点校において実践研究を実施し、研究成果を普及することで、地域部活動の展開につなげます。
イ	外部指導者 の派遣	スポーツエキス パート活用事業	3,674	保健体育 課	学校体育 班	スポーツの楽しさや達成感等を生徒が体験する機会を豊かにし、スポーツに親しむ基礎を培うため、県立学校の運動部活動に専門的な指導力を備えた外部指導者を派遣します。
		部活動指導員配 置事業	39,000	保健体育 課	学校体育 班	スポーツ、文化、科学等に関する部活動に係る技術的な指導に従事する部活動指導員を、希望する中学校へ配置します。平成30年度のモデル事業の結果を踏まえ、令和元年度から部活動指導員の正式な配置を行っています。
ウ	講習会等の 充実	中・高等学校運 動部活動指導者 講習会	32	保健体育 課	学校体育 班	運動部活動指導者の養成及び資質の向上を図るための講習会を実施します。
エ	運動部活動 中の事故防 止の徹底	安全で充実した 運動部活動のた めのガイドライン の活用	-	保健体育 課	学校体育 班	各学校において、運動部活動に対する意識改革を促します。練習時間の在り方や休息の取り方等、多方面から検証した、科学的トレーニングの積極的な導入等により、短時間で効果の得られる合理的でかつ効率的・効果的な指導を目指します。

取組の成果・課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	(継続) 柏市・睦沢町 (新規) 袖ヶ浦市・白子町				
	40校に、計40人 派遣				
	5月現在 73名配置予定				
	11月8日(火)開 催 100名参加予定				
	体育主任、関係団 体等の会議で周 知				

リンクA 子供の体育・スポーツ活動の充実と体力の向上
施策5 心身の健全な発達を支える食育の推進
目標 発達段階に応じた食育を推進します。

取組 通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	食に関する指導のあり方についての研修・研究協議	食に関する指導事業	50	保健体育課 (安全農業推進課)	給食班 (食育推進班)	県内5つの教育事務所ごとに、関係職員を対象とした食に関する指導のあり方等の研修を行います。 内容は、「学校における食育の推進(第4次千葉県食育推進計画)」「アレルギー対応・衛生管理について」説明を行っていきます。
		地域における食育指導推進事業	478	保健体育課 (安全農業推進課)	給食班 (食育推進班)	教育事務所ごとに、食育指導推進連絡協議会を設置し、各地区にいる食育指導推進委員である栄養教諭・学校栄養職員が、地域の関係者等を対象とした授業公開や指導助言を行う体制を整え、実施します。また併せて、年3回の全体連絡協議会を推進委員を集めて開催し、実践状況や課題等について協議し、指導力の向上を図ります。
イ	地域と連携した学校給食・食育活動支援	高等学校と連携した食育活動支援事業	999	保健体育課 (安全農業推進課)	給食班 (食育推進班)	農業・水産系高等学校を支援校として、支援校のある地域の幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校から参加校を選定し、農作業や飼育されている動物と触れ合うなどの体験活動を展開する。また、高校生と園児や小中学生の交流を通して、それぞれの発達段階に応じた千葉県ならではの食育活動を支援します。
		学校給食における千産千消デーの取組	-	保健体育課 (安全農業推進課)	給食班 (食育推進班)	公立学校の給食実施校で「千産千消デー」を設定し、県内・域内地場産物を活用した学校給食を提供するとともに、それを生かした食育を推進します。
ウ	食育の啓発と情報提供	(食育の啓発と情報提供)	-	保健体育課 (安全農業推進課)	給食班 (食育推進班)	「食」に関する情報を積極的に保護者に提供し、家庭と連携した食育の推進を図ります。

取組の成果-課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	葛南地区(令和4年8月1日)東葛飾地区(令和4年10月18日)北総地区(令和4年10月28日)東上総地区(令和4年10月4日)南房総(令和4年10月25日)				
	16人いる推進委員のうち、8人が授業公開予定				
	県立下総高等学校、県立茂原樟陽高等学校を支援校に、成田市立下総みどり学園、茂原市立茂原小学校、茂原市立萩原小学校が参加校として実施				
	約620施設で実施予定				
	各学校における学校だよりや給食だより等の発行をはじめ、食育の啓発に関する情報を各自治体からも発信				

リンクB 人生を豊かにするスポーツの推進

施策1 ライフステージに応じたスポーツ習慣の定着と健康の増進

目標 新しい生活様式でのライフステージに応じたスポーツ習慣の定着と健康の増進を図るとともに、高齢者の健康づくり及び介護予防を推進します。

取組通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	働き盛り・子育て世帯のスポーツの更なる推進	「スポーツ推進月間」の実施	350	生涯スポーツ振興課	生涯スポーツ室	働き盛り・子育て世代が、スポーツに親しみ、運動習慣の定着を図るきっかけとなることを目的として、9月から12月を「スポーツ推進月間」と定め、親子を対象とした体験講習会やスポーツ教室等を総合型スポーツクラブと近隣小学校等が連携して実施します。
		ライフステージに応じたスポーツの情報発信	-	生涯スポーツ振興課	生涯スポーツ室	ライフステージに応じたスポーツの推進のため、対象者に合ったスポーツの取組みや各種イベント等の情報を「見つけやすく」「わかりやすく」発信します。
イ	総合型地域スポーツクラブに対する支援	(総合型地域スポーツクラブに対する支援)	567	生涯スポーツ振興課	生涯スポーツ室	総合型地域スポーツクラブや市町村の課題を捉え、ニーズに合った形態での集会・研修会を開催し、設立支援・自立活性化支援を行います。また、運営協議会では、広域スポーツセンター事業の課題について検討し、総合型地域スポーツクラブを中心とした地域コミュニティづくりと県民のスポーツ活動の推進を図ります。
ウ	シニア・スポーツの推進	老人クラブでのシニアスポーツ推進	6,800	高齢者福祉課	地域活動推進班	千葉県老人クラブ連合会が実施する事業に対して助成するとともに、市町村の老人クラブ連合会や個々の老人クラブの活動を支援するために市町村への間接補助を行います。 県老人クラブでは、シニア・スポーツとして、ゲートボールやグランドゴルフ等のスポーツ大会の地区予選及び県大会を県内約10ヶ所で開催し、優秀な成績を修めた人を、全国健康福祉祭(ねんりんピック)に派遣する県の代表として推薦します。
		ねんりんピックへの選手団派遣	12,578	高齢者福祉課	地域活動推進班	令和4年度の全国健康福祉祭(ねんりんピック)は、第34回 神奈川大会で、11月12日～11月15日までの4日間開催されます。世代間・地域間の交流を深め、本県の高齢者スポーツを推進します。
		千葉県福祉ふれあいプラザの介護予防に資する運動の場の提供	93,700	高齢者福祉課	地域活動推進班	千葉県福祉ふれあいプラザの介護予防トレーニングセンターにおいて、高齢者も使用しやすい運動機器や専門のスタッフを配置し、利用者一人ひとりに合った運動プログラムを提供し、運動支援を行います。 また、多くの高齢者が利用できるよう、介護予防トレーニングセンターについて、ホームページやポスター等で広く周知します。

取組の成果・課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	県内7か所で「スポーツで元気いっぱい！親子体験イベント」等を実施します。				
	スポーツに関する情報の発信を行います。				
	総合型地域スポーツクラブ連絡協議会への積極的な参加及び設立希望のある地域の市町村と協力し、クラブアドバイザー派遣等の支援を行います。				
	千葉県老人クラブ連合会及び市町村に対し補助金を交付				
	神奈川県 32種目(予定) 令和4年11月12日～ 15日				
	介護予防トレーニングセンターの運営 (令和3年度利用者:26,511人)				

リンクB 人生を豊かにするスポーツの推進
施策2 多様化するスポーツライフの充実・発展
目標 日常的に多様なスポーツに親しみ、スポーツ習慣の定着と健康の増進を図ります。

取組 通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	健康ちば21(第2次)の推進に係る各種啓発事業	(健康ちば21(第2次)の推進に係る各種啓発事業)	965	健康づくり支援課	地域健康づくり班	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者の技術指導力向上を目的として実施している「健康体づくり指導者研修会」は、より多くの専門職に参加してもらうため、オンデマンド配信等Webを活用した方法で行います。 ・日常生活の中で手軽にできる運動について、「WORK+10(ワークプラステン)」リーフレットの配布及びホームページでの啓発・普及を行います。 ・各市町村独自のウォーキングマップ及び体操についてホームページを通じて情報提供を行います。
イ	情報共有システムの構築と情報発信	情報共有システムの構築	-	生涯スポーツ振興課	生涯スポーツ室	市町村の生涯スポーツ担当者研修会において、各地域の指導員の資質力向上、ライフステージに合わせたスポーツ実施方法等について理解を深めるとともに、各地域の好事例を共有します。また、総合型地域スポーツクラブの研修会等において、クラブの取組状況や問題点を共有し、県内における活動の活性化を図ります。
イ	情報共有システムの構築と情報発信	スポーツイベント・多様なスポーツ・スポーツ施設等の情報発信	-	生涯スポーツ振興課 競技スポーツ振興課	生涯スポーツ室、企画調整班、施設調整班	県民が様々な側面からスポーツを知ることができるよう、イベントの最新情報や家庭でできる運動実施例等について、各種媒体を通じて発信します。また、スポーツに関する情報を「見つけやすく」「わかりやすい」情報提供するため、コンテンツの充実を図り、最新情報が常に提供できるよう更新作業に努めます。

取組の成果・課題 (R4)	R4 取組の見通し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	<p>・「健康・体力づくり指導者研修会」をオンデマンド配信等で実施 ・手軽にできる運動についてホームページを通じた普及・啓発を実施</p>				
	<p>市町村の生涯スポーツ担当者研修会及び総合型地域スポーツクラブ養成講座において、事例等の情報共有を行います。</p>				
	<p>県民だよりや千葉県ホームページなどを活用し、スポーツイベント等の情報を発信します。</p>				

リンクC 誰もがとに楽しめるパラスポーツの推進
 施策1 パラスポーツの推進
 目標 パラスポーツを通じた共生社会へ向けての環境づくりを推進します。

取組番号	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千円)	担当課	室	各取組の概要
ア	共生社会に向けたアプローチの推進	特別支援学校におけるパラスポーツ推進事業	891	特別支援教育課	教育課程指導室	特別支援学校の体育施設及びパラスポーツの用具の貸出し、各地区の特別支援学校の取組状況やパラスポーツの出前授業の案内と併せて、競技方法やルール解説を掲載したパンフレットを作成し、配布します。
		パラアスリート等による学校訪問の実施	5,445	生涯スポーツ振興課	生涯スポーツ室	パラスポーツを通じて児童・生徒の障害への理解を深め、障害のある人もない人もお互いを認め合う共生社会の実現を目的として、県内の小中学校にパラアスリート等を派遣し、各種講演や体験会を実施します。
		パラスポーツフェスタの開催	7,500	生涯スポーツ振興課	生涯スポーツ室	パラスポーツを広く県民に周知し、障害のある・なしに関わらず様々な方がパラスポーツを通じて交流し、障害への理解を図るため、「パラスポーツフェスタ」を開催し、パラスポーツの体験会や対抗戦を実施します。
イ	パラスポーツ参画人口の拡大	パラスポーツ競技体験会への支援	5,200	生涯スポーツ振興課	生涯スポーツ室	障害者スポーツ競技団体の活性化や競技人口等の増加を図るため、各競技団体等が競技の普及のために実施する体験会等に対し助成を行います。
		市町村地域で実施する取組への支援	12,200	生涯スポーツ振興課	生涯スポーツ室	市町村や団体等が、地域の大学や障害者施設、クラブチーム等と連携し、パラスポーツ大会や体験会、教室等を主体的に取り組める体制を築くことを目的として、コーディネーターを派遣し、スポーツの場の掘り起こしや組織づくりを行うとともに、体験会等を開催できるように促します。
		指導者講習会・研修会の充実	1,875	生涯スポーツ振興課	生涯スポーツ室	障害者のスポーツ参加のきっかけ作りを支援し、健康や安全管理に配慮した指導及びスポーツの楽しさを伝える役割を担う初級障がい者スポーツ指導員を養成するため、「初級障がい者指導員養成講習会」を実施します。また、初級障がい者スポーツ指導員の有資格者を対象に、フォローアップ研修として「障がい者スポーツ指導者研修会」を実施します。
		パラスポーツの広報の強化	6,980	生涯スポーツ振興課	生涯スポーツ室	県民のパラスポーツに対する理解を深めるとともに、障害のある人のスポーツに取り組む意欲を喚起することを目的として、パラスポーツ普及・啓発用の映像及びリーフレットの制作を行います。また、ちば県民だより等の県の広報ツールを活用し、パラスポーツの広報を行います。
ウ	障害のある人がスポーツに親しみやすい環境整備の推進	障害者スポーツ大会等のイベント開催及び選手団の派遣	・2,000 ・9,432 ・4,435	生涯スポーツ振興課	生涯スポーツ室	・知的障害のある人とその支援者等が一堂につどい、スポーツを通じて体力の増進と親睦を図り、併せて社会の人々から多くの支援と理解を得ることを目的として、玉入れ、バンバレー競走などのレクリエーション大会として、「手をつなぐスポーツのつどい」を実施します。 ・障害者スポーツの振興を図り、障害のある人の自立と社会参加の推進に寄与することを目的として、関係団体等と連携し、陸上競技を中心として、ほか11競技の千葉県障害者スポーツ大会を実施します。 ・全国障害者スポーツ大会へ千葉県代表選手団を派遣します。
		パラスポーツ組織の整備	9,800	生涯スポーツ振興課	生涯スポーツ室	県内の障害者スポーツ選手を輩出するため、競技団体が少なく、既存組織を活用した選手の育成・支援が困難であること等を踏まえ、障害者が競技に参加できる環境を作り、競技体験会を実施するとともに、幅広く有望選手を掘り起こすための強化・支援を行います。
		千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンターの活用	22,405	生涯スポーツ振興課	生涯スポーツ室	障害のある人のスポーツ・レクリエーション活動の拠点施設として、障害者スポーツ・レクリエーションセンターの施設の貸出を行います。また、センター独自の教養講座やセンター利用者による交流会等を実施し、障害のある人の参加機会の充実を図ります。
		千葉障がい者スポーツ指導者協議会との連携	-	生涯スポーツ振興課	生涯スポーツ室	障がい者スポーツ指導者の活動の場づくりを推進するため、千葉県内における障がい者スポーツ指導者の統括団体である千葉障がい者スポーツ指導者協議会との連携を行います。

取組の成果・課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	「パラスポーツ紹介パンフレット」15,000部配布				
	県内の小中学校のうち、各教育事務所管内から計18校を選定し、「パラアスリート等学校訪問事業」を実施します。				
	9月に千葉ポートアリーナで「パラスポーツフェスタちば」、12月にキッコーマンアリーナで「パラスポーツフェスタとうかつ」を開催します。				
	参加者数が40人以上の体験会を実施する8団体及び40人未満の体験会を実施する8団体に助成金を支出します。				
	コーディネーター派遣事業として、5障害福祉圏域、スポーツ拠点づくり支援事業として、1団体にコーディネーターを派遣します。				
	障害者スポーツ指導者養成講習会を2回、初級障がい者指導者養成講習会を1回開催します。				
	パラスポーツ普及・啓発用映像及びパンフレットの制作を行います。				
	・9月頃にレクリエーション大会「手をつなぐスポーツのつどい」を実施します。 ・5月から千葉県障害者スポーツ大会を開催します。 ・10月に栃木県で開催される第22回全国障害者スポーツ大会へ選手団を派遣します。				
	東京オリンピック・パラリンピック後の障害者スポーツの普及・振興のため、障害者競技組織を継続的に設置し、支援体制の強化を図ります。				
	障害者スポーツ・レクリエーションセンターの施設の貸出やセンター独自の教養講座、センター利用者による交流会等を実施します。				
	5月4日に、千葉障がい者スポーツ指導者協議会と共催で、「千葉県障がい者スポーツ指導者研修会」を開催しました。				

リンクC 誰もがともに楽しめるパラスポーツの推進
施策2 パラアスリートへの強化・支援の推進
目標 パラアスリートの発掘・育成及び環境整備、競技力向上への支援に努めます。

取組 通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	パラ競技組 織の体制整 備の推進及 びパラス ポーツ選手 の掘り起こ しと育成	パラ競技組織の 支援体制の充実	9,800	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	C-1「パラスポーツ組織の整備」に記載
		競技人口の増加 に向けた取組	5,200	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	C-1パラスポーツ競技体験会への支援」に記載
イ	パラアス リートの競 技力強化の 推進	合宿・遠征等へ の強化・支援	30,450	競技ス ポーツ振 興課	競技ス ポーツ班	海外・国内の遠征や強化合宿、競技用具の整備、ジュニアナショナルチームの選考会や全国大会への派遣、運動能力測定や医療費助成、ドクターやトレーナーの派遣等の医・科学サポート等、パラリンピック出場に向けた強化活動を支援します。

取組の成果・課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	強化指定による支援 ・選手 ・チーム				

リンクD スポーツ環境の整備・充実
施策1 人材の育成
目標 楽しく体を動かす遊びを通して、運動習慣の基盤を作り、運動能力の基礎を培います。

取組 通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	スポーツ指 導者の養 成・資質の 向上	指導者養成講習 会の実施	2,039	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	地域のスポーツ指導者養成を目的として、生涯スポーツ公認指導員やス ポーツリーダー、クラブマネージャー、公認障害者スポーツ指導者の講習 会等を実施します。 研修会においては、新しい生活様式における安心安全なスポーツの楽しみ 方や「する・みる・ささえる」スポーツを更に推進していくため、スポーツの価 値を伝えることの重要性を発信します。
		指導者の資質の 向上の推進	-	競技ス ポーツ振 興課	競技ス ポーツ班	各競技団体や関係機関と協力しながら、指導者の養成・確保が促進される よう組織的な取組を行います。また、スポーツ・インテグリティの推進・促進 のために、若手指導者の資質向上を目的とした、若手指導者養成研修を 支援します。
イ	表彰制度の 活用	要項や受賞者紹 介等、表彰制度 の周知	356	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	スポーツ分野において、スポーツの振興を図り、県のスポーツの普及発展 に顕著な功績を収めた者や各種大会において優秀な成績を収めた者等 について、県民栄誉賞をはじめ、知事表彰、体育・スポーツ功労者等顕彰等 で表彰します。 表彰については、表彰式の実施や千葉県ホームページへの掲載等で周知 を行います。
		千葉県知事表彰	-	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	スポーツ振興及び県民のふるさと意識の高揚に資することを目的として、 千葉県県民栄誉賞表彰要綱に準じ、スポーツ活動を通じ、広く県民に敬愛 され、社会に明るい希望と活力を与えるとともに千葉県の名を高めること に顕著な功績のあった者について表彰します。
		生涯スポーツ功 労者・生涯ス ポーツ優良団体 の表彰	356	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	文部科学省において、地域又は職場におけるスポーツの健全な普及及び 発展に貢献し、地域におけるスポーツの振興に顕著な成果を上げたスポ ーツ関係者及びスポーツ団体について、都道府県ごとに決められた枠数の推 薦を行います。 表彰者が決定後、国において表彰式を実施します。
		競技力向上推進 本部表彰	-	競技ス ポーツ振 興課	競技ス ポーツ班	国民体育大会において功績の顕著な個人又は団体を表彰します。
		いきいきちばっ 子コンテスト	-	保健体育 課	学校体育 班	A-3「いきいきちばっ子コンテスト「遊・友スポーツランキングちば」に記載

取組の成果・課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	各講習会の実施時期や実施方法、講座内容、募集内容等の見直しや、県民への周知方法等の検討を行います。				
	若手指導者養成研修の支援				
	プロスポーツやパラスポーツへの表彰等の世間のニーズに沿った表彰内容の見直し等を検討します。				
	該当者が出た場合には、関係部署と調整しながら表彰を行います。				
	選考会を実施し、功労者5名、優良団体4団体の推薦を決定しました。今後、文部科学省へ推薦を行います。				
	天皇杯又は皇后杯入賞を果たした競技団体の他、選手、監督の表彰				

リンクD スポーツ環境の整備・充実
施策2 施設の整備と有効活用
目標 耐震化・バリアフリー化の推進と老朽化施設の再整備・機能向上を図り、安全安心にスポーツができる環境を提供するとともに、県立学校体育施設の有効活用を推進します。

取組 通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	施設・設備 の整備と有 効活用	総合スポーツセ ンター施設整備 事業	316,023	競技ス ポーツ振 興課	施設・調整 班	総合スポーツセンターの老朽化した庭球場クラブハウスの整備等を行います。
		総合スポーツセ ンター体育館整 備事業	25,000	競技ス ポーツ振 興課	施設・調整 班	体育館の建替に向け、整備検討を進めていきます。
		公園施設長寿命 化対策支援事業	1,151,430	公園緑地 課	県立公園 室	県立都市公園の施設について、事後的な維持管理から、予防的な維持管理への転換を図るため、千葉県公園施設長寿命化計画に基づく施設の更新等を行う。
		県立学校体育施 設開放事業	2,050	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	県民の生涯スポーツの推進及び県内のスポーツの普及・振興を図るため、県立学校の体育施設を開放し、県民に広くスポーツをする機会と場所を提供します。また、各開放校の課題・問題・要望等を把握し、「開放校が開放しやすく」「利用者相互が利用しやすい」環境を整備することにより開放を促進し、地域スポーツの推進を図ります。

取組の成果-課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	庭球場クラブハウス解体工事の着手				
	基本設計委託契約の締結				
	計画に基づく施設の更新に加え、令和3年度に見直しを実施した各県立公園の長寿命化計画に基づき、県全体の長寿命化計画の見直しを実施する。				
	開放希望のあった県立学校を開放校として指定し(R3現在:68校)、開放事業を実施します。				

リンクD スポーツ環境の整備・充実
施策3 誰もがスポーツに参加できる組織基盤の充実・発展
目標 誰もがスポーツに参加できる組織基盤の充実・発展を図ります。

取組 通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	総合型地域 スポーツク ラブに対す る支援	(総合型地域ス ポーツクラブに対 する支援)	-	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	B-1「総合型地域スポーツクラブに対する支援」に記載
		パラスポーツへ の取組を推進	567	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	パラスポーツの充実・発展を図り、パラスポーツに取り組む総合型スポーツ クラブの事業について、千葉県県障がい者スポーツ協会等と連携して支援 します。
イ	情報共有と 発信の推進	スポーツ関係団 体の情報共有 と情報発信の推 進	-	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	県スポーツ協会、県スポーツ推進委員連動会、県総合型地域スポーツク ラブ連絡協議会、県レクリエーション協会、県障がい者スポーツ協会等との 情報共有・情報発信を行うことで、連携の構築を図ります。
		県スポーツ施設 指定管理団体へ の情報提供	-	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	B-2「スポーツイベント・多様なスポーツ・スポーツ施設等の情報発信」に記載
ウ	体育・ス ポーツ関係 団体との連 携・協同	千葉県スポーツ 協会の充実と発 展	7,383	競技ス ポーツ振 興課	競技ス ポーツ班	各種事業の推進や事業成果の把握等が効率的に推進できる体制の整備・ 充実を、市町村や関係団体と連携して支援します。
		千葉県スポーツ 推進委員連合会 の充実	2,382	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	市町村教育委員会が委嘱するスポーツ推進委員等で組織される地域ス ポーツ推進の中核団体であり、地域住民と行政を繋ぐコーディネーターとし ての役割を担っています。研究大会や指導者研修会の開催を通じて、ス ポーツ推進委員の資質向上等を図ります。
		学校体育団体の 充実	44,230	保健体育 課	学校体育 班	学校体育・スポーツの普及と振興を図るため、学校体育関係団体が行う事 業に要する経費を助成します。
		千葉県レクリ エーション協会 の充実	-	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	スポーツ・レクリエーションの総合的な普及・振興により、県民の心身の健 全な発達と明るく豊かな社会生活づくりを図るため、指導者の育成や資質 向上等活動の充実を図ります。
		千葉県障がい者 スポーツ協会と の連携	-	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	千葉県内における障害のある人によるスポーツの振興と健康の維持増進 を図るため、協会と連携し、障害者スポーツ指導者養成事業、千葉県障害 者スポーツ大会開催事業、全国障害者スポーツ大会派遣事業、手をつなぐ スポーツのつどい開催事業を実施します。

取組の成果-課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	総合型スポーツクラブとしてスポーツ庁から事業委託を受けているスマイルクラブを中心に、推進を行います。				
	各関係団体との情報共有を図ります。				
	千葉県スポーツ協会実施事業の充実				
	研究大会や指導者研修会を開催し、推進委員の資質向上を図るとともに、令和6年度に千葉県開催される関東研究大会の準備委員会を立ち上げます。				
	千葉県高等学校体育連盟事業補助金 千葉県小中学校体育連盟事業補助金 千葉県特別支援学校体育連盟事業補助金 全国高等学校野球大会派遣事業補助金				
	多様化する県民のスポーツニーズに対応できるよう、ニュースポーツ等の指導者の育成等を検討します。				
	障害者スポーツ指導者養成事業、千葉県障害者スポーツ大会開催事業、全国障害者スポーツ大会派遣事業、手をつなぐスポーツのつどい開催事業を実施します。				

リンクE 競技力の向上とクリーンでフェアなスポーツの推進
施策1 選手の発掘・育成・強化及び指導者の養成・資質向上
目標 個々の選手及びチームの競技力向上を推進します。

取組 通番	具体的取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	国民体育大会入賞に向けた選手強化	国体選手強化・サポート事業	107,720	競技スポーツ振興課	競技スポーツ班	国民体育大会において男女総合(天皇杯)入賞、女子総合(皇后杯)入賞の成績を収めるため、本県国体代表チーム・選手の継続的・計画的な強化活動を推進します。
イ	未来のアスリートの発掘・育成・強化	ちばジュニア強化事業	66,030	競技スポーツ振興課	競技スポーツ班	ジュニア層(原則小学生～高校生)を対象に素質のある選手の早期発掘と年齢・競技種目等に応じた計画的・継続的指導を行い、未来のアスリートの発掘・育成・強化や指導者の養成・資質向上を図るとともに地域に根ざした競技の推進を目指します。
		WPN(ワールドクラス・パスウェイ・ネットワーク)の活用	-	競技スポーツ振興課	競技スポーツ班	独立行政法人日本スポーツ振興センターと連携し、選手の発掘・育成に関するあらゆる情報の収集や共有をはじめ、会議での指導助言、研修会の開催等の活動を通じて、県内代表選手から世界で活躍する選手への道筋を構築していきます。
ウ	世界で活躍する選手の強化・支援	オリンピックアスリート強化・支援事業	5,000	競技スポーツ振興課	競技スポーツ班	国体競技ではないが、オリンピックにて実施される競技・種目のトップ選手への支援を行い、オリンピックにおける本県ゆかりのメダリストを輩出することで、県内の競技力の更なる充実を図るとともに、県民に夢と感動を届けます。
エ	指導者の養成・確保・資質向上と適正配置	(指導者の養成・確保・資質向上と適正配置)	-	競技スポーツ振興課	競技スポーツ班	庁内の関係部署と協議をし、指導者確保と適正配置の具体策を検討します。併せて、地域の核となる運動種目に特化した部活動の在り方について検討を進めます。

取組の成果・課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	・国体出場選手強化支援(練習・合宿等) ・コーチ・トレーナー等の派遣				
	・ジュニア選手強化・拠点強化支援 ・ジュニア強化指定選手の指定				
	研修会開催等の支援 ・競技団体				
	強化指定による支援 ・選手				
	指導者確保と適正配置の検討				

リンクE 競技力の向上とクリーンでフェアなスポーツの推進
施策2 競技力向上のための環境整備
目標 計画的に競技用具の整備を進めるとともに、トップチームを支援し
 競技団体の強化環境を整えます。

取組 番号	具体的取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	競技用具等 整備事業	(競技用具等整 備事業)	6,800	競技ス ポーツ振 興課	競技ス ポーツ班	選手強化に必要な用具等を整備し、選手が高いパフォーマンスを発揮する ための環境を整備します。
イ	トップチーム 支援事業	(トップチーム支 援事業)	7,200	競技ス ポーツ振 興課	競技ス ポーツ班	本県において国民体育大会で活躍し、各競技の主軸となる競技力を有す る顕著な企業等の運動部をトップチーム団体として指定し、その主体的な 強化活動の支援を推進します。
ウ	公共スポー ツ施設の有 効活用	(公共スポーツ施 設の有効活用)	-	競技ス ポーツ振 興課	競技ス ポーツ班	ジュニア選手や県選抜チーム・選手が効果的・効率的に練習することがで きるよう、公共スポーツ施設等の優先的使用について、理解と協力を得る ように努めます。
エ	選手・指導 者の参加条 件の整備	(選手・指導者の 参加条件の整 備)	-	競技ス ポーツ振 興課	競技ス ポーツ班	競技力向上事業の推進にあたっては、児童生徒や教員の学校教育活動に 支障をきたさぬよう十分配慮しながら、所属長に理解を得られるよう努めま す。
オ	ICTを活用 した新しい 強化様式の 整備	(ICTを活用した 新しい強化様式 の整備)	-	競技ス ポーツ振 興課	競技ス ポーツ班	新しい生活様式に対応したオンライントレーニングや、オンラインミーティ ングを行えるようICT環境を整備していきます。

取組の成果・課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	強化練習等に必要 な競技用具の整備 ・対象競技団体				
	強化指定による支 援 ・トップチーム				
	公共スポーツ施設 の有効活用 ・県総合スポーツ センター ・県国際総合水泳 場				
	協力依頼文の送 付等、協力依頼				
	ICT環境の整備				

リンクE 競技力の向上とクリーンでフェアなスポーツの推進
施策3 効果的な選手強化のためにスポーツ医・科学の活用を推進します。
目標 楽しく体を動かす遊びを通して、運動習慣の基盤を作り、運動能力の基礎を培います。

取組 通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	マルチコン ディショニング サポート 事業	基礎能力測定・ 障害相談・栄養 相談の実施	370	競技ス ポーツ振 興課	競技ス ポーツ班	スポーツドクター・アスレティックトレーナーによる測定データ解析を実施し、指導者等にフィードバックするとともに、指導者が効果的なトレーニング方法、けがの予防方策等に活用できるような知識や技能の充実を図ります。また、選手の栄養状況調査などを計画的に進め、選手、指導者、保護者等に食生活の在り方等についてサポートする体制を確立します。さらに、スポーツ科学センターの機能の充実と、より専門的な科学的データの蓄積を図ります。
		スポーツドク ター・アスレティ ックトレーナー等 の派遣	6,155	競技ス ポーツ振 興課	競技ス ポーツ班	県スポーツ協会スポーツ医事・科学研究委員会から推薦されたスポーツドクター・アスレティックトレーナーを国民体育大会や強化活動等に派遣し、選手の健康管理、障害予防、スポーツ外傷の応急措置、リハビリテーション等に対応します。また、競技団体が独自にコンディションアップできるように支援します。
		メディカルチェ ックの実施	320	競技ス ポーツ振 興課	競技ス ポーツ班	国体帯同スポーツドクター(公益財団法人千葉県スポーツ協会スポーツ医事・科学研究委員)により、国体参加選手が提出した健康診断票及び基本健康診断用紙のチェックを行います。その中で、禁止薬物使用の有無などについてもチェックを行い、ドーピング防止にも努めます。
		ドーピング防止 啓発活動の普及	255	競技ス ポーツ振 興課	競技ス ポーツ班	スポーツファーマシストを活用し、アンチドーピングについての理解を深め、ドーピング防止の教育・啓発活動を推進・促進していきます。また、国民体育大会出場選手・監督を対象とした、アンチドーピング研修・講習会を実施します。
		女性アスリート強 化・支援の充実	700	競技ス ポーツ振 興課	競技ス ポーツ班	女性アスリートに必要なスポーツ医・科学サポートや、コンディション等に関する研修・講習会、スポーツに関する相談会を実施します。また、育児との両立を図りながら、競技力の向上を可能にしていくための環境づくりを整備していきます。
		その他の活動	150	競技ス ポーツ振 興課	競技ス ポーツ班	強化練習会、強化合宿、県外遠征、招聘試合等において新型コロナウイルス感染者を発生させないために、競技団体ごとに感染防止対策マニュアルの作成及び見直しを行い、感染防止対策を支援していきます。

取組の成果・課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	運動能力測定実施 ・競技団体				
	トレーナー等の派遣 ・強化練習等 ・国体関東ブロック大会 ・国体本大会				
	メディカルチェックの実施 ・国体本大会 ・国体冬季大会				
	ドーピング防止講習会等の開催				
	女性アスリート強化・支援に向けた環境整備等の推進				
	感染防止対策への支援				

リンクE 競技力の向上とクリーンでフェアなスポーツの推進
施策4 組織・調査等の充実
目標 国体選手選考、パラアスリートを取り巻く組織体制の整備、強化活動調査事業や競技力向上対策を行います。

取組 通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	各種会議の 充実	千葉県競技力向上推進本部会議等の開催	1,200	競技スポーツ振興課	競技スポーツ班	計画的な強化施策を推進するために、本部会議、総務企画部会、普及育成強化部会、パラアスリート部会等を開催し、県全体で競技力向上施策の着実な具現化に努めます。
		研修等による組織力の向上	-	競技スポーツ振興課	競技スポーツ班	ヘッドコーチやジュニア強化等の担当者会議を開催し、研修を充実させ、効率的・効果的な強化活動の展開に努めます。また、スポーツ・インテグリティ推進・促進のために、組織のコンプライアンス体制の整備と、ガバナンスの強化を図ります。
		国体選手選考・強化活動調査事業	-	競技スポーツ振興課	競技スポーツ班	本県競技力の現状把握、他県の戦力分析、国体代表選手団の選考等のため、競技力向上委員会を開催します。また、強化活動視察(通年)として大会会場や強化事業会場等への激励および視察を引き続き実施します。国体選手、監督、コーチの競技力把握と分析、競技団体との連携を図ります。さらに、戦力分析会議を実施し、本県競技力の現状把握や他県の強化施策の分析を行い、その結果を基に、競技団体へ指導・助言を行います。
イ	各種表彰と 広報活動の 充実	優秀選手及び優秀監督の表彰	-	競技スポーツ振興課	競技スポーツ班	国民体育大会において功績の顕著な個人又は団体を表彰します。(再掲)
		広報活動の充実	-	競技スポーツ振興課	競技スポーツ班	競技力向上推進本部事業、国民体育大会の結果等のパンフレットを作成し、配布します。また、インターネット等、各種メディアを利用した広報活動を実施します。

取組の成果・課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	千葉県競技力向上推進本部会議等の開催 ・本部会議 ・専門部会				
	各種会議の開催 ・国体対策委員会総会 ・強化、派遣担当者会議				
	・競技力向上委員会の開催 ・戦力分析会議の実施 ・他県調査の実施				
	天皇杯又は皇后杯入賞を果たした競技団体の他、選手、監督の表彰(再掲)				
	・国体リーフレット作成、配布 ・ホームページの充実				

リンクE 競技力の向上とクリーンでフェアなスポーツの推進
施策5 競技スポーツの充実及び好循環
目標 各競技会の充実と競技人口の拡大を図るとともに、トップアスリート等の能力活用を推進します。

取組 通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	競技スポーツへの参加(する・みる・ささえる)の裾野拡大	(競技スポーツへの参加(する・みる・ささえる)の裾野拡大)	8,445	競技スポーツ振興課	競技スポーツ班	千葉県民体育大会の開催及び各競技会でのサブイベントの実施に対し、積極的支援を行っていきます。また、国民体育大会千葉県大会(国体予選)開催の充実を図っていきます。
イ	トップアスリート等活用事業	(トップアスリート等活用事業)	800	競技スポーツ振興課	競技スポーツ班	オリンピック・パラリンピック選手や国民体育大会等で活躍したトップアスリートを講師として体育・スポーツ関係団体の活動に派遣することにより選手強化事業の成果を地域スポーツに還元するとともに、更なるスポーツの推進を図ります。
ウ	アスリートキャリア開発	(アスリートキャリア開発)	-	競技スポーツ振興課	競技スポーツ班	国体選手等の本県への就職を支援し、スポーツキャリアを活かしたセカンドキャリアへの移行を進めるため、調査・研究、ヒアリング等を行います。
エ	国際スポーツ交流への協力	(国際スポーツ交流への協力)	1,986	生涯スポーツ振興課	企画調整班	F-3「ドイツ・デュッセルドルフ市、台湾・桃園市とのスポーツ交流の継続」に記載
オ	教育・研修プログラムの推進	(教育・研修プログラムの推進)	-	競技スポーツ振興課	競技スポーツ班	アスリートや関係者一人一人が主体的にスポーツ・インテグリティの意義を理解し、スポーツの価値を守り、高める役割を担う者として適切に行動できるよう、専門家の協力を得ながら、主体的かつ能動的な学習を促す効果的な教育プログラムを推進・促進していきます。

取組の成果・課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	千葉県民体育大会、千葉県民体育大会第二部(国体予選)開催の充実				
	トップアスリート等活用事業の実施				
	アスリートの就職支援の調査・研究				
	効果的教育プログラムの推進				

リンクF スポーツの価値の発信とスポーツによる地域づくり
施策1 アスリートと連携したスポーツの価値の発信
目標 知るから広がる「する・みる・ささえる」スポーツの更なる推進を図ります。

取組 通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	トップ・プロ スポーツ連 携事業	ちば夢チャレンジ かなえ隊派遣事 業	-	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	A-2「ちば夢チャレンジかなえ隊派遣事業」に記載
		ちば夢チャレンジ ☆パスポート・プ ロジェクト	-	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	子どもたちがスポーツ選手への夢や憧れを抱くことができるよう、千葉ロッテマリーンズ、千葉ジェッツふなばし、ジェフ・ユナイテッド市原・千葉、NECグリーンロケッツ東葛、千葉ゼルバ等のトップ・プロスポーツチームと共同で、県内在学の小学生とその保護者を公式戦へ招待するとともに、キャリア体験プログラムを実施します。
イ	トップ・プロ スポーツ連 絡協議会	(トップ・プロス ポーツ連絡協議 会)	330	生涯ス ポーツ振 興課	生涯ス ポーツ室	トップ・プロスポーツチームが掲げている活動拠点における地域貢献の取組みに対して積極的な連携を図るため、平成24年5月にプロスポーツチームとアマチュアスポーツにより立ち上げた組織と連携し、学校や地域を繋ぐシステムの構築を目指す「千葉県トップ・プロスポーツ連絡協議会」を開催します。

取組の成果-課題 (R4)	R4 取組の見通し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	従来の5チームに、新たに2チームを加え、合計7チームにおいて、公式戦の観戦を実施します。				
	1チームが新規加入し、合計で11チームで構成される見通し。				

リンクF スポーツの価値の発信とスポーツによる地域づくり
施策2 地域資源を生かしたスポーツライフの推進と千葉の魅力発信
目標 地域資源を活用したスポーツの振興とともに、健康づくりや体力向上の機運の醸成と、ライフステージに応じた運動習慣の定着を図ります。

取組 通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千 円)	担当課	室班	各取組の概要
ア	交流機会の 創出	ちばアクアライン マラソンの開催	135,900	生涯ス ポーツ振 興課	アクアライ ンマラソン 準備室	「スポーツの振興」と「千葉県の魅力発信」を二本柱とした大会を開催し、多くの人たちに千葉県と東京湾アクアラインの魅力を知ってもらうことで、人や物の交流を基とした地域活性化を図る。さらに、これまで育んできた「おもてなしの心」と、東京オリンピック・パラリンピックの開催により改めて認識された「スポーツの持つ力と価値」を未来につないでいくことをコンセプトとし、「ちばアクアラインマラソン2022」を開催します。
		スポーツツーリズム の推進	-	観光企画 課	観光企画 室	中長期的な観光需要を拡大するため、市町村や観光に携わる民間事業者等が実施する、継続性のある広域的な取組に対し、経費の一部を助成します。
イ	積極的な関 わりの促進	スポーツボラン ティア活動の推 進	21,715	生涯ス ポーツ振 興課	アクアライ ンマラソン 準備室	ちばアクアラインマラソンを「ささえる」スポーツボランティアの活動をととして、スポーツを支える大切さと喜びを感じ、「する・みる・ささえる」スポーツの推進を図る。

取組の成果-課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	令和4年11月6日(日)ちばアクアラインマラソン2022開催				
	審査会の結果を踏まえ、採択事業を決定する。				
	令和4年9月～10月 ボランティア説明会実施 令和4年11月6日(日)ちばアクアラインマラソン2022 ボランティア活動				

リンクF スポーツの価値の発信とスポーツによる地域づくり
施策3 オリンピック・パラリンピックのレガシーの継承・発展
目標 オリンピック・パラリンピックの無形のレガシーを継承するとともに、オリンピック・パラリンピックのレガシーを有効活用した地域の活性化を推進します。

取組通番	具体的な取組	各取組名	予算額 (単位:千円)	担当課	教室	各取組の概要
ア	オリンピック・パラリンピック教育の継承	心のバリアフリー教育推進事業	6,200	教育政策課	教育立県推進室	これまでのオリンピック・パラリンピックを活用した教育を無形のレガシーとして、引き続き、共生社会の形成を目指して、児童生徒がパラスポーツの楽しさ、ボランティア精神、障害のある方への理解等を身につけられるよう推進します。 (1)教員の資質向上の取組 (2)児童生徒の意識向上と家庭・地域等への普及啓発の取組 (3)更なる発展・継続するための取組
		特別支援学校におけるパラスポーツ推進事業	-	特別支援教育課	教育課程指導室	パラスポーツを推進していくことを通じて、スポーツを楽しむ経験を通じた障害への理解を深め、共生社会の実現を目指します。
イ	競技団体等との学校における連携事業	競技団体等と連携した学校訪問事業	1,700	生涯スポーツ振興課	企画調整班	東京2020大会を契機とする県内開催競技を始めたスポーツの普及・振興に向けて、千葉県内の学校において、競技団体と連携し、アスリートを講師役として競技説明・紹介及び競技体験を実施します。
		JOCオリンピック教室	2,140	生涯スポーツ振興課	企画調整班	オリンピック教育の推進を図るため、県内の公立中学校において、JOCオリンピック教室(※)を実施します。 (※)JOCオリンピック教室とは、オリンピアン(オリンピック出場経験のあるアスリート)が教師役となり、自身の様々な経験を通して、生徒たちにオリンピックの価値等を伝えるとともに、この価値がオリンピアンだけでなく、多くの人々が共有し、日常生活にも生かすことのできるものであることを、授業を通して学習してもらうプログラム。
ウ	ホストタウン相手国等との国際理解・国際交流の促進	オランダ王国との国際交流の促進	-	生涯スポーツ振興課	企画調整班	国内およびアジア近郊で開催される国際大会に向けた、オランダ代表チームの事前キャンプの受入れと、その際の県民との交流事業の実施に向けた調整を行います。
		ドイツ・デュッセルドルフ市、台湾・桃園市とのスポーツ交流の継続	1,986	生涯スポーツ振興課	企画調整班	ドイツ・デュッセルドルフ市及び台湾・桃園市との、スポーツ交流を通じた競技力の向上や国際交流の推進を図ります。 デュッセルドルフ市はテニスと卓球、桃園市は卓球について、中学・高校生以下を中心とした選抜選手の相互派遣の実現に向けた交渉・調整を行います。 (予算額は、千葉県卓球連盟が行う桃園市とのスポーツ交流事業に要する経費への補助金)
エ	マリンスポーツを活用した地域の魅力向上	(マリンスポーツを活用した地域の魅力向上)	9,000	生涯スポーツ振興課	企画調整班	東京2020大会を契機として、スポーツの魅力が再認識されたことを踏まえ、県内の豊かな自然を活かしたサーフィンなどのスポーツと、その地域に根差す文化や食材などの魅力を組み合わせた体験ができるようにすることで、本県でスポーツに親しむ人を増やし、地域の活性化を推進します。
オ	「新たなスポーツ」の周知・研究	(「新たなスポーツ」の周知・研究)	8,500	生涯スポーツ振興課	企画調整班	あらゆる人がスポーツを楽しめるよう、障害の有無や年齢等に関係なく様々な人が一緒にできるユニバーサルスポーツ、BMXやスケートボード等のアーバンスポーツ、体の動きに連動して画面上のアバターが動くバーチャルスポーツ等、新しい分野のスポーツの研究に取り組みます。

取組の成果・課題 (R4)	R4 取組の見直し	R5 取組の実績	R6 取組の実績	R7 取組の実績	R8 取組の実績
	(1)オンラインセミナーの実施(公立学校の教職員1名以上受講) (2-1)地域拠点校を40校指定 (2-2)パラスポーツの体験等を100校程度実施 (3)グッドプラクティスの顕彰				
	(1)パラスポーツ推進のための出前授業 (2)パラスポーツ用具の整備 (3)パラスポーツ紹介パンフレットの配布				
	○フェンシング学校訪問 各教育事務所管内で1校ずつ、計5校で実施予定 ○サーフィン学校訪問 長生地域の小学校10校で実施予定				
	実施予定校 (1)習志野市立第六中学校5/10-11 (2)市原市立辰巳台中学校5/24-25 (3)千葉市立松ヶ丘中学校6/2-3 (4)大多喜町立大多喜中学校9/6 (5)東庄町立東庄中学校10/12 (6)柏市立南部中学校10/14				
	国際大会の開催が未定のため、取組の予定なし				
	桃園市の卓球代表を受入予定				
	一宮町・いすみ市でサーフィン等を活用したモデルルートの作成及びモニターツアーを実施予定。				
	各スポーツの情報発信、体験会の実施、普及促進方法を検討する協議会の開催				